

質問 地域住民が協力して初期消火できる消火資器材であるスタンドパイプについて、①自主防災組織への貸与以外に公共施設やコンビニエンスストア等への配備を検討しては、②使用する消火栓の設置場所の情報提供は、

答弁 ①平成29年度を目前に全自主防災組織に貸与が完了する予定で、他の配備先は、この段階で検証したい。②貸与時にその地域の設置場所を情報提供している。また、東京消防庁ホームページで公開している消火栓の位置情報を市のホームページから確認できるよう検討したい。

質問 放課後子ども教室について、参加児童数に合ったスタッフ数を配置すべき。現在、3か所に設置してあり今後の設置は昭島警察署と協議し、調査・研究する。

質問 拜島駅南口駅前周辺整備事業について、①完成予定は、②駅前広場に水をイメージしたモニユメントの設置を

答弁 ①駅前広場、道路整備工事を28年4月の供用開始を目前に進めていく。②設置する場所も含め、市の特徴である水を用いたもので検討していく。



消火活動に有効なスタンドパイプの配備を

公明党昭島市議員 渡辺 純也 議員

質問 水循環基本法の成立を受け、地下水100%の水道水源を持つ昭島市として、①位置づける水とは、②流量調査等、湧水量を増やす考えは、③今こそ地下水保全を含む昭島の水循環に関する条例制定を。

答弁 ①水循環に係る地表水及び地下水を想定。②先進自治体の取り組みを研究していきたい。③市だけの条例というのではなく、国や流域自治体とも連携を図りながら検討していきたい。

質問 学校給食共同調理場から2年が経過したが、①市への対応は、②立川市域の活用を、

答弁 ①耐震診断で耐震補引き続き立川市に求めている。②立川市域の一部は昭島市営水道での給水計画となっているが、現時点では協議、検討に至っていない。



地下水保全条例制定に向け今こそ動き出そう

みらいネットワーク 大嶽 貴恵 議員

質問 Aバスについて、「市役所や病院等を経由してほしい」「運行本数を増やしてほしい」との声が多く寄せられている。利便性の向上に向け、①利用者の増加拡大に向けた取り組みは、②交通弱者に配慮したルートの見直しを、③車両入れ替え時に燃料電池バスを導入する可能性は、

答弁 ①観光協会公共施設、バス停近くの病院・薬局などへの時刻表配備のほか、携帯端末末の検索サービスや新聞への折り込みを実施している。②だれもが乗車できる公共交通機関を基本理念としており、交通弱者への配慮について調査・研究していく。③環境に優しいというメリ

質問 シールタイプの点字ブロックは、剥離や削れが見受けられるが、①破損箇所と連携し、広報での自衛的対応は、

答弁 ①現在3か所に設置しており、車にも自転車の通行帯を示せることから安全対策上有効と考えている。②昭島警察署等、関係機関と連携し、広報での自衛的対応は、

質問 立川市が、ごみ処理施設移転候補地を立川基地跡地昭島地区内とする発表の対応を、

答弁 ①平成26年度は2月末時点で4件、②個別のケースによるが、仮に調停手続きの中で答えられない場合でも、市としてできる限りの対応をしていく。

一般質問 (要旨)



1年生になったよ (武蔵野小学校)

質問 シールタイプの点字ブロックは、剥離や削れが見受けられるが、①破損箇所と連携し、広報での自衛的対応は、

答弁 ①現在3か所に設置しており、車にも自転車の通行帯を示せることから安全対策上有効と考えている。②昭島警察署等、関係機関と連携し、広報での自衛的対応は、



Aバスの利便性向上について

公明党昭島市議員 赤沼 泰雄 議員



入院時の連帯保証と身元引受について

みらいネットワーク 小林 浩司 議員

質問 地域住民が協力して初期消火できる消火資器材であるスタンドパイプについて、①自主防災組織への貸与以外に公共施設やコンビニエンスストア等への配備を検討しては、②使用する消火栓の設置場所の情報提供は、

答弁 ①平成29年度を目前に全自主防災組織に貸与が完了する予定で、他の配備先は、この段階で検証したい。②貸与時にその地域の設置場所を情報提供している。また、東京消防庁ホームページで公開している消火栓の位置情報を市のホームページから確認できるよう検討したい。

質問 シールタイプの点字ブロックは、剥離や削れが見受けられるが、①破損箇所と連携し、広報での自衛的対応は、

答弁 ①現在3か所に設置しており、車にも自転車の通行帯を示せることから安全対策上有効と考えている。②昭島警察署等、関係機関と連携し、広報での自衛的対応は、

賛成 (4面下段より) 待機児童解消については、今こそ少子化時代を踏まえ、将来に向けた施策の転換が必要である。

賛成 自由民主党昭島市議員 白井 伸介 議員 市長の施政方針にあったアベノミクスは、実質GDPの改善や完全失業率の低下など、実体経済に好影響をもたらしている。大企業を守り、福祉の向上を図るため、一歩一歩着実に進んでいくとの決意に同意し、本予算に賛成する。

賛成 公明党昭島市議員 赤沼 泰雄 議員 4月より本格実施の子ども・子育て支援新制度のもと、市内初となる認定こども園が開園する予定であり、良質な教育・保育の提供、待機児童解消等が大きく前進することを期待している。

賛成 また、新規事業である健康ポイント制度に、市民の健康増進のみならず、地域活性化等の効果も期待している。その他にも、拜島駅周辺整備、東中神橋上駅舎化等、これまで実現を訴えてきた様々な事業や施策が実施、または趣旨が反映されており、評価でき、本予算に賛成する。

賛成 生活困窮者自立支援事業については、相談窓口の開設、教育委員会による補習授業実施等を評価し、期待している。また、就労支援は、ハローワークなどと連携することで就労者数も増加しに賛成する。

賛成 (仮称)教育福祉総合センターの基本設計が開始されることは、長年懸案であった中央図書館等の整備が進むことであり評価する。施策の展開には、市民に十分意見を聞き、市民との合意に配慮を求め、本予算に賛成する。

賛成 市民の生命と財産を守り、福祉の向上を図るため、一歩一歩着実に進んでいくとの決意に同意し、本予算に賛成する。

国民健康保険特別会計

反対 日本共産党昭島市議員 荒井 啓行 議員 国民健康保険制度は国民の命と健康を守る国民皆保険制度の根幹である。2年ごとの連続値上げにより、高すぎて払いたくても払えないという加入者の悲痛な声が多く寄せられている。2013年度までの3年間、国保会計は連続赤字となっており、加入者一人5千円の国保引き下げ(6面下段へ続く)